

GAZETTA DEL ANGELS

フットサル通信 Vol.6



2008.1.23
41フットサルクラブ

F.C. Galileo 

新年初戦初勝利めざす まず1点



微かな緊張感ただよう試合前

平成20年、平成もついにハタチとなつた節目の年の新年初戦は伝統の一戦、アクセルダービーとなつた。新戦力の「HK」選手の加入もあり、新年初戦初勝利に期待もするが、やはりガリレオとの選手層格差は否めない状況。ストライカー「TT」選手、堅実プレイ「DK」選手の不在という不安要素を抱えながらも新年初勝利を目指した。

新年初戦は アクセルダービー



パスが増え、攻撃枚数がふえるが…

**形の良い攻撃
その上での守備の意識**

取点が生まれた!!
この「ホールでエンジエルズは」
点のリードで前半を折り返す。選
手の脳裏には勝利が見えてきた。



中盤でボールをキープする〈TY〉選手

MEMBER

背番号	3 7 8 9 10 11 15 -	〈D H〉 〈T S〉 〈K I〉 〈T Y〉 〈K S〉 〈T T〉 〈M K〉 〈H K〉	通算ゴール
			5
			3
			2
			6
			6
			16
			8
			1

GAME

	AFC ANGELS	F.C. Galileo
GAME 1	1 0	0 2
GAME 2	3 2	1 2
GAME 3	4	2 3

ガリレオのみなさん、楽しくゲームができました。
次回を楽しみにしています。有難うございました。

がいけなかつた。リズム良い攻撃
ゆえにミスから守備に戻ること
ができない。守備のうすいゴール
前をガリレオは容赦なく襲いか
かる、〈K-〉選手の好セーブの
甲斐なく逆転された。

そして新年初勝利は2ゲーム
目に持ち越された。

勢いを保ち 得点を重ねる・・・勝利

2ゲーム目、エンジエルスには
勢いがあつた！スピードにのつ
た〈MK〉選手の走り出し、格上
であつたはずのガリレオを凌ぎ、
2点リードで前半を折り返すこ
とができた。

後半に入つても勢いに衰えは
無かつた。しかし地力に勝るガリ
レオはエンジエルスの勢いを徐々
に止め始めた！しかし前半の
リードを守りトータル5-3とし、
ついに新年初勝利を決めた。



攻撃の起点となる
コーナーキック

2ゲーム後半から均衡しだし
たゲーム内容は、3ゲーム目まで
続いた。新加入の「HK」選手の
初ゴールもあり、同点で折り返す。
そして後半も「TY」選手のゴー
ルで1点ずつを取り合つもガリ
レオM選手の得点でリードされ
た時点での試合終了。惜敗ではあつ
たが、選手達は充実感に溢れてい
た。今回の試合でフットサルの樂
しさを再認識できたことが大き
な収穫となり、今後に繋げていけ
たらと思つ。

**均衡した試合の末
選手達が得たもの**